

(54) INK JET RECORDING APPARATUS

(11) 61-215059 (A) (43) 24.9.1986 (19) JP

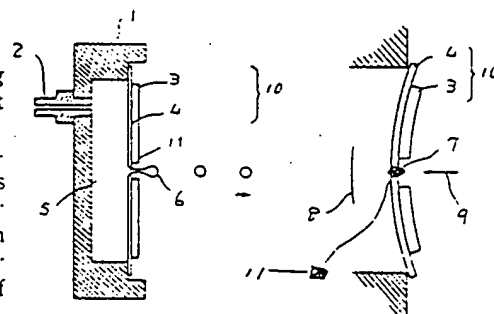
(21) Appl. No. 60-56007 (22) 22.3.1985

(71) TOSHIBA CORP (72) YASUO HOSAKA

(51) Int. Cl. B41J3/04

PURPOSE: To automatically remove the clogging of an ink nozzle, by providing the ink nozzle in a pressure generator consisting of a piezoelectric element and a vibration plate.

CONSTITUTION: When the ink emitting nozzle 11 provided in a pressure generator 10 is clogged with coagulated ink or dust, said pressure generator 10 is subjected to forcible vibration 9 and coagulated ink or dust 7 is forcibly destructed or released from the nozzle 11 by the pressure 8 generated in an ink chamber 5 and the mechanical minute deformation of the nozzle part by the deformation of the pressure generator 10 to be emitted to the outside of the ink chamber 5 along with ink. With respect to stronger clogging, the pressure generator is vibrated more forcibly at the mechanical resonance point of the pressure generator 10 and the ink chamber 5 and the max. nozzle deformation and the pressure from the ink are obtained to enable the elimination of ink clogging. Both of processes are performed prior to printing and a stable image can be always obtained in printing.



1: head main body, 2: ink inflow port, 3: piezoelectric element, 4: metal plate, 5: ink chamber, 6: ink droplet

Best Available Copy

電圧が加えられる。この加えられた信号電圧により圧力発生装置は図3-(b)に示すように変形40し、インク室51に圧力を生ずる。その結果40に示すようにインクはノズル43から吐出する。信号電圧がオフになると図3-(c)に示すように圧力発生装置40はもとの状態に復帰し、インク粒子42が発生して飛翔する。このときノズル中のインクはノズルの奥44に引き込まれた状態となる。ついで図3-(d)に示すようにインクはインクとノズルの濡れ、およびインクの表面張力によりノズル先端に移動し、もとの状態に戻る。このような従来のインクジェットヘッドにおいて長時間の放置またはゴミにより、目づまりが発生した場合を図2-(b)に示す。ノズル44中には長時間の放置によるインクの凝固45により、またはインク中のゴミ等によつて目づまりが生ずる。このとき、目づまり除去用の強制的な圧力発生装置からのインク室に生じた圧力46により、目づまりが解消する場合もあるが、この圧力のみでは目づまりが解消しないことが一般的に多い。その結果印字不可能な状態となる。

(3)

り、この運動の最大振幅の点にインク吐出用ノズル43が存在する。このインクジェットヘッドによるインク吐出の機構を模式的に第4図に示す。インク吐出の原理は従来の圧力パルス式インクジェットと同じである。第4図-(a)は信号電圧が圧力発生装置40に印加されていない定常状態を示す。インク流入口40からのインクはインク供給用タンクと外部で結合されている。このインク流入口から入ったインクはインクジェットヘッドのインク室49を満たしている。ノズル54ではインクに加えられる負の静水圧と、ノズルでのインクの表面張力とがバランスしている。圧力発生装置40は信号電圧が印加されると、第4図(b)の(51)に示すように変形する。その結果、インク室49の体積は減少し、圧力発生装置で発生した圧力により、ノズル径(50~60μ)と等しい径のインク柱(55)がノズルから吐出する。このときインク室の体積減少量は吐出インク(55)量とインク流入口から送るインクの全体積に等しい。この印字のとき、圧力発生装置60のノズル部における最大変位量は最

(5)

〔発明の目的〕

この発明は、ノズルの目づまりを自動的に除去し得るインクジェット記録装置を提供することを目的とする。

〔発明の概要〕

この発明に係るインクジェット記録装置は、圧力パルス式インクジェットのインクノズルを圧電素子と振動板とからなる圧力発生装置内に設け、インク吐出と同時にノズルに機械的振動を与えノズルの目づまりを防止すると同時に、インクジェット記録装置の長時間放置によるインクの見づまりが発生した場合にも、インクノズルに強制的に機械的振動を与え、目づまりの原因である凝固したインクおよび汚れを破壊除去するものである。

〔発明の実施例〕

次に図を用いて詳細に説明する。第1図-(a)は本発明の圧力パルス式インクジェットヘッドの断面模式図である。ヘッド本体(1)はインクの流入口(2)とインク室(5)と圧力発生装置40とからなる。この圧力発生装置は金属板(4)と圧電素子(3)とからな

(4)

大数ミクロンである。ついで第4図(c)に示すように信号電圧がオフになつた場合、圧力発生装置の變形は初期の状態に戻る。このときにインク流入口からインクを吸入すると同時に、インク粒子(56)が生じ、かつ飛翔する。その結果ヘッド内のインクは第4図(d)に示すように初期状態に復帰する。

〔発明の効果〕

次に本発明のインクジェットヘッドを長時間放置したときのインクの凝固、またはインク中のゴミ等による目づまりが発生した場合の効果をも、第1図(h)により説明する。圧力発生装置40中に設けられたノズル43にインクの凝固物またはゴミ等がつまつた場合、この圧力発生装置を強制振動48をさせて、インク室に生じた圧力(8)とさらにノズル部の圧力発生装置の變形による機械的微小な變形で、強制的にインク凝固物またはゴミを破壊またはノズルから剥離し、インクと共にインク室外部に吐出する。また強固なる目づまりに対しては、圧力発生装置(5)とインクとの機械的共振点でより強制的に圧力発生装置を振動させ、最大のノズル

(6)